お気軽図書館 7 体験版 インストールガイド



2022年12月

1.お気軽図書館7体験版インストールにあたって

お気軽図書館 7 体験版を起動するには、ご使用のパソコンの OS が Windows10、Windows11 であることが 必要です。

また、Microsoft 365 Access Runtime または Microsoft Access 2016 Runtime が必要です。 Access Runtime は Microsoft 社のページよりダウンロード可能です。

言語は【日本語】を選択します。

ご利用の Office のビット数に合わせて【32 ビットのダウンロード】・【64 ビットのダウンロード】ボタンを選択します。

日本語		~	
言語	カルチャ (LL-CC)	ダウンロード リンク	
日本語	ja-jp	<u>32 ビットのダウンロード</u>	64 ビットのダウンロード

ファイルを保存し、インストールを行って終了です。

お気軽図書館サイトからダウンロードも可能です。

https://okigaru.itecsol.jp/trial/ (お気軽図書館 体験版ダウンロードのページ)

お気軽図書館 特長・機能 / ご購入・価格 / 動作環境 / 体験版ダウンロード / マニュアルムービー / よくある質問
下記からシステムとランタイムをダウンロードして両方ともインストールしてください。
1. お気軽図書館体験版ダウンロード >
2. AccessRuntimeのダウンロード >

2.お気軽図書館のインストール

弊社ホームページより、【お気軽図書館システム体験版のダウンロード】をクリックし、ファイルをダウンロードします。 (setup_taiken.exe がダウンロードされます。)



ダウンロードした setup_taiken.exe を起動します。

🚔 お気軽図書館7 体験版	×	
	お気軽図書館7 体験版	
	お気軽図書館7 体験版をデスクトップに展開します。	
	²	
	(株)I・TECソリューションズ	
	続行するには、じたへ]をクリックしてください。	
EXEpress 6	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

デスクトップに【お気軽図書館7体験版】フォルダが作成されます。

お気軽図書館をインストールする端末の

Office が 32bit \rightarrow 32bit フォルダにある setup_t.exe をダブルクリックする。

Office が 64bit \rightarrow 64bit フォルダにある setup_t64.exe をダブルクリックする。



※ポイント※OSのbit数ではなく、Officeのbit数です。

🚔 お気軽図書館7 体験版	X
	お気軽図書館7 体験版
	お気軽図書館7 体験版をインストールします。 ※体験版は30日間使用可能です。※
	(株)I・TECソリューションズ
	続行するには、D欠へ]をクリックしてください。
EXEpress 6	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル

【デスクトップ上にショートカットを作成する】にチェックを入れて【次へ】を押します。

🚔 お気軽図書館7 体験版				×
コピー準備の完了 以下の指定でインストール	を実行します。			
インストール元自己解凍 C:¥Users¥m_kudo¥Desl インストール先フォルダ: C:¥tosyo70¥tosyo70t¥	€行ファイル: top¥setup_texe nyトを作成する(<u>D</u>)			
コピーを開始する(Jは、D欠^]をクリックしてください。			
EXEpress 6		< 戻る(<u>B</u>)	次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

下記の画面になったら完了です。



3.お気軽図書館の起動

デスクトップ上のお気軽図書館7体験版のアイコンをダブルクリックします。



4.警告の解除

初回に下の画面がでてきますが、「開く」ボタンを押します。

Microsoft Access のセキュリティに関する通知 ? 2
セキュリティに影響を及ぼす可能性のある問題点が検知されました。
警告: このコンテンツの発行元が信頼できるかどうかを確認することはできません。このコンテンツが重要な機能を備えており、発行元が信頼できる場合を除き、このコンテンツは無効のままにしてください。
ファイルのパス: C:¥tosyo70¥tosyo70.accde
このファイルには、お使いのコンピューターに損害を与える危険なコンテンツが含ま れている可能性があります。このファイルを開きますか、それとも操作を取り消しま すか?
<u>詳細情報</u>
開く キャンセル

メニュー画面から【環境・項目の設定】を選択し、【その他設定】タブの【警告解除と入力設定】ボタンを押してください。

₹ ファイル	基本設定 - Access ? - U0618工藤 麻以 -	- 0	××
	環境・項目の設定	閉じる	
基本項	自目設定 図書館情報 貸出期限日数 EXCEL入力・出力 バックアップ・起動画面 その他設定		
	図書ID桁数 7 [∨] 利用者ID桁数 6 [∨] 蔵書点検		
	※目目ロンやが時日ロンが100は、ランスフロには、他がに変更さいないていたさい。上2 一の原因となります。ISBN使用も同様です。 ※最初の起動時に出る警告を解除とデータを入力できるように設定します。		
	※利用者区分ごとに貸出限度冊数を変えられます。(基本項目の編集へ)		
	休館日の設定(個別)		
	(大館日の設定(一任)) ※複数台で使用する場合の設定です。(管理者以外は操作できません。)		
	休館日の設定(一括) ※複数台で使用する場合の設定です。(管理者以外は操作できません。) 祝日情報の取込 システム管理		

Microsoft Access	×
セキュリティ警告の解除をしました。システムを開きなおしてください。	
ОК	

上記のメッセージが出たら、お気軽図書館を一度閉じて、再度開いてください。 警告が出なくなります。

5.Windows のユーザー権限について

基本的に「管理者権限」でご利用頂くか、管理者権限で、ユーザーに対し「C:¥tosyo70」フォルダに対する「フルコントロールの権限」を与えてください。「読み取り専用」では動作致しません。

6.Windows10 において ACCESS ランタイムのインストール時にエラーとなる場合の対処について

ACCESS ランタイムをインストールする際には、OS内に「Microsoft .NET Framework 3.5」というファイルが必要となる為、以下の設定を実施する必要があります。

- スタートボタンを右クリックしクイックアクセスメニューを表示し、
 [プログラムと機能]をクリックする。
- 2. [Windows の機能の有効化または無効化]をクリックする。



プログラムと機能(F) 電源オプション(O) イベント ビューアー(V) システム(Y) デバイス マネージャー(M) ネットワーク接続(W) ディスクの管理(K) コンピューターの管理(G)

- 3. [.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 およ び 3.0 を含む)] にチェックを入れ、[OK]をクリ ックする。
- [Windows Update からファイルをダウンロー ドする] をクリックする。
- 5. [必要な変更が完了しました。] の表示後、 [閉じる] をクリックする。
- .NET Framework 3.5 の更新プログラムを 適用するため、Windows Update を実行す る。

🔄 Windows の機能 X Windows の機能の有効化または無効化 2 機能を有効にするには、チェックボックスをオンにしてください。機能を無効にするに は、チェック ボックスをオフにしてください。 塗りつぶされたチェック ボックスは、 機能の-部が有効になっていることを表します。 .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む) Active Directory ライトウェイトディレクトリサービス ± Hyper-V ~ Internet Explorer 11 Microsoft PDF 印刷 \checkmark ± Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー \square MultiPoint Connector ■ NET Framework 4.6 Advanced Services
 ■ RAS 接続マネージャー管理キット (CMAK) Remote Differential Compression API サポート RIP リスナー キャンセル OK

[WindowsUpdate]

- 1. スタートから[設定]をクリックする。
- 2. [更新とセキュリティ]をクリックする。
- 3. Windows Update を開始する。

その後に再度 ACCESS ランタイムのインストールを行ってください。

体験版は30日間使用できます。

お気軽図書館7 公式サイト https://okigaru.itecsol.jp/

株式会社 I・TEC ソリューションズ

〒 053-0022 北海道苫小牧市表町1丁目1-11

https://www.itecsol.jp/ Mail: okigaru_helpdesk@tec.tomakomai.or.jp